

# 下川商業高校3年生が 議会見学に来ました

令和3年12月8日



今年度も、下川商業高校3年生が議会見学に訪れました。

議会に興味や関心を持つてもらふ事を目的に、毎年12月定例会議に一般質問の傍聴をしてもらっています。昨年度より議会の仕組みの学習や議場などの見学、議員との意見交換など、より議会を体験してもらえ、内容に変更して実施しています。

最初に、議場で事務局より議会の仕組みや一般質問の動画視聴、議場内の設備などの説明を行い、正副議長室や応接室、事務室などを見学し、議員との意見交換に移りました。

意見交換には7名の議員が出席し、7名の生徒から実際に使用している質問席で質問をもらい、それぞれに答弁をしました。

の要望などが提出されました。その中で、「町なかの街路灯や防犯灯について」を文書質問として取り扱うことにしました。今後このような機会を大切に、高校生が身近な政治に興味と関心を持つきっかけになることを願っています。

次からは、いただいた質問と答弁の一部を紹介します。

**質問** 何か決めたり、話し合ったりするときに比較的早く意見がまとまるようなことや、どんなことが難しかったり、長引いて意見がまとまらなかつたりしますか。

**答弁** 多くの人に公益があるという事になれば、結論は早く出ます。お金がたくさんかかる場合も税金なので、みんなに効果があるのかというところを慎重に様々な角度から話し合わなければならぬということだと思います。

**質問** もし議員さんが休んだらどうなりますか。

**答弁** 下川は8人議員がいますが、半分の4人以上いないと会議を開くことができません。委員会も半分以上の委員が出席しないといけません。

**質問** 議会する上で一番何に対して意識しているとか、目標とかを知りたいです。

**答弁** 単純でたった1つです。下川町のこれらがよくなるか、その部分を考えています。

**質問** 会議以外の時は何をしていますか。

**答弁** 農業や除雪、自営業など、様々な仕事もって議員を務めています。365日のうち約100日は議会活動をし、残りは、それぞれの仕事や議員個々の活動をしています。